

水使用についてのアンケート調査票

事業所用

～ 調査ご協力をお願い ～

市民の皆さまには、日頃から市政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
本市では、現在、水資源の方向性を示す「長期的水需給計画」（平成16年策定、平成29年改訂）の改訂を進めています。

今回送付させていただいたアンケートは、事業所の皆さまが、水をどのようなことに利用し、どの程度使用しているかを調査することで、水使用の実態を把握するものです。

皆さまのご意見を、今後の「節水型都市づくり」に活かしたいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。

令和7年1月
松山市



< 回答方法 >

以下のどちらかの方法で、令和7年1月31日（金）までにご回答をお願いいたします。

回答内容によって、次にどの質問に進むかわかります。インターネット回答では、次の質問へ自動的に進み、分かりやすいので、ぜひご活用ください。

1. 郵送 で回答される場合

- (1) この調査票にご記入の上、同封の返信用封筒に入れてください。（切手不要）
- (2) お名前や住所は書かずに、**1月31日（金）**までにポストへ投函してください。

2. インターネット で回答される場合

別紙「インターネット回答利用ガイド」をご参照の上、以下にてご回答ください。

インターネット回答フォーム	https://logoform.jp/f/vRESR
ログインID	



- ※ログインIDは、重複回答を防ぐためのもので、事業所の特定を目的とするものではありません。
- ※紙の調査票の記入・提出は不要ですので、処分をお願いします。

< ご回答にあたって >

- このアンケート調査は、大規模小売店舗、事務所、学校、病院、飲食店、旅館、理容業、各種製造業など（これらを事業所と総称します）を調査対象としています。お寄せいただいた回答は、調査目的以外には使用いたしません。
- この調査では、貴事業所の水使用の実態についてお伺いいたしますので、水をお使いになる機会の多い方、または水使用を管理している方が主となってご記入ください。
- 送付先住所の事業所のみにしてご回答ください。（事業所が複数ある場合、全体についてまとめてご回答いただく必要はありません。）
- ご記入は、鉛筆・ボールペンなどで、当てはまる番号に（マル）印をつけてください。
※選択肢の中で「その他」と回答された場合や、自由記述の質問は、具体的な内容をご記入ください。
- ご不明な点がございましたら、松山市ホームページをご覧ください。下記までお問合せください。

松山市HP



【お問合せ先】

松山市 総合政策部 水資源対策課

電話：089-948-6947(直通) F A X：089-934-1886

E-mail：mizukeikaku-kaitou@city.matsuyama.ehime.jp

調査票 記入上の注意点

回答は、該当する番号に○をつけるものと、人数などを記入いただくものがありますので、注意書きに沿ってご記入ください。

記載している項目から1つ選んで○をつける場合と、該当する項目を複数選んで○をつける場合がありますのでご注意ください。

質問1 貴事業所の概要についておたずねします。

貴事業所の業種は次のうちどれに該当しますか。1つ選んで回答欄に○をつけてください。なお、「T その他」に含まれる場合は、具体的な業種名をご記入ください。

産業大分類		業種分類	回答欄
A	農業，林業	農業，林業	
B	漁業	漁業	
C	鉱業，採石業，砂利採取業	鉱業，採石業，砂利採取業	
D	建設業	建設業	
E	製造業	製造業	
F	電気・ガス・熱供給・水道業	電気・ガス・熱供給・水道業	
G	情報通信業	情報通信業	
H	運輸業，郵便業	運輸業，郵便業	
I	卸売業，小売業	卸売業	
		小売業	
J	金融業，保険業	金融業，保険業	
K	不動産業，物品賃貸業	不動産業，物品賃貸業	
L	学術研究，専門・技術サービス業	学術研究，専門・技術サービス業	
M	宿泊業，飲食サービス業	宿泊業	
		飲食店，飲食サービス業	
N	生活関連サービス業，娯楽業	洗濯・理容・美容・浴場業， その他生活関連サービス業	
		娯楽業	
O	教育，学習支援業	学校教育，学習支援業	
P	医療，福祉	医療業	
		保健衛生，社会福祉	
Q	複合サービス事業	郵便局，協同組合	
R	サービス業（他に分類されないもの）	サービス業（他に分類されないもの）	
S	公務	公務	
T	その他 具体的にご記入ください ()		

質問2 貴事業所における住居の併用の有無についておたずねします。

2-1 貴事業所では住居を併用していますか。

同一敷地内に住居用の建物がある場合も併用とお答えください。

いずれかを選んで○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 事業所のみに利用している |
| 2. 事業所と住居（従業員宿舎など）を併用している |

- | |
|---|
| ◆ 「2」と回答された方は、2-2へ進んでください。
◆ 「1」と回答された方は、質問3(P.4)へ進んでください。 |
|---|

2-1で「2. 事業所と住居を併用」と回答された方は、2-2の質問にお答えください。

2-2 事業所と住居を併用されている方におたずねします。

① 併用されている住居には、どなたがお住まいですか。

1つ選んで○をつけてください。

- | |
|-------------------|
| 1. 事業主の家族が住んでいる |
| 2. 従業者が住んでいる |
| 3. 家族と従業者が住んでいる |
| 4. その他（具体的に_____） |

② 併用した住居にお住まいの方の人数（居住者人数）をご記入ください。

居住者	（_____）人
-----	----------

質問3 貴事業所の規模についておたずねします。

- 3-1 貴事業所で常時働く従業員（社員、職員、店員、家族従業者など）は何人ですか。
（令和6年10月1日現在）（例：期間を定めずに、または1ヵ月以上の期間を定めて雇用している者）

従業員数 () 人

- 3-2 貴事業所の敷地面積は何 m^2 （坪）ですか。

敷地面積 () m^2 または () 坪

- 3-3 貴事業所の延床面積は何 m^2 （坪）ですか。

ただし、他の事務所、店舗等に部屋を貸し出しされている場合は、貸し出し部分も含めてお答えください。

延床面積 () m^2 または () 坪

3-4～6の質問は、「病院・医院」、「ホテル・旅館」、「学校・幼稚園等」の方におたずねします。

- 3-4 病院・医院の方におたずねします。ベッド数はいくつですか。
（令和6年10月1日現在）

ベッド数 () 床

- 3-5 ホテル・旅館の方におたずねします。宿泊客の収容定員は何人ですか。
（令和6年10月1日現在）

収容定員 () 人

- 3-6 学校・幼稚園等の方におたずねします。児童・生徒数および職員数は何人ですか。
（令和6年10月1日現在）

児童・生徒数 () 人
職員数 () 人

質問4 貴事業所の1年間の操業日数（営業日数）についておたずねします。

貴事業所の令和5年度 1年間の操業日数（営業日数）は、おおよそ何日ですか。

操業日数 () 日
（営業日数）

質問5 貴事業所で使用されている水の種類と、その用途についておたずねします。

貴事業所では、それぞれの水をどの用途にお使いですか。該当する用途すべてに○をつけてください。

※ 回収水： 使用した水を事業所で回収・処理した再利用水

※ 下水循環再利用水： 下水を処理場で高度処理などをした再利用水

水使用 用途	上水道	井戸水	雨水 貯留水	回収水	下水循環 再利用水
1 水洗トイレ用水					
2 手洗・洗面用水					
3 飲用水					
4 厨房・食堂用水					
5 冷房用水					
6 冷却用水					
7 暖房・ボイラー用水					
8 洗濯用水					
9 風呂・シャワー用水					
10 清掃用水					
11 洗浄用水					
12 洗車用水					
13 散水用水					
14 修景用水（池・噴水等）					
15 プール用水					
16 原料用水					
17 その他 （ ）					

質問6 貴事業所の将来の水使用に関する考え方についておたずねします。

6-1 貴事業所で新規に上水道以外の水を導入、または拡張する予定はありますか。
いずれかを選んで○をつけてください。

1. あり	2. なし
「1(導入または拡張の予定あり)」の場合、該当する番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。	「2」の場合、6-2へ進んでください。
1. 井戸水を導入(拡張)する 2. 下水の循環再利用水施設を導入(拡張)する 3. 雨水貯留施設を導入(拡張)する 4. 回収率を向上させる 5. その他 (具体的に)	

6-2 貴事業所では、今後、水道水の使用量が増えるとお考えですか、減るとお考えですか。
1つ選んで○をつけてください。

1. 増加	2. 減少	3. 現状維持
-------	-------	---------

- ◆ 「1. 増加」と回答された方は、6-3・6-4へ進んでください。
- ◆ 「2. 減少」と回答された方は、6-5・6-6 (p.7) へ進んでください。
- ◆ 「3. 現状維持」と回答された方は、質問7 (p.7) へ進んでください。

6-2で「1. 増加」と回答された方は、6-3・6-4の質問にお答えください。

6-3 今後の水道使用量増加の主な理由は、次のどれだとお考えですか。
該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 事業所、店舗等の拡張を予定しているため 2. 営業時間・営業日数の拡大・延長を予定しているため 3. 従業員、準従業員、アルバイト、学生等を増やすことを予定しているため 4. 来客数、施設利用客数の増加が予想されるため 5. 利用者、利用客等へのサービス水準の向上を図るため 6. 井戸水等の他の種類の水使用をやめ、水道水に切り替えるため 7. その他 ()

6-4 貴事業所の予定では、今後の水道使用量はどの程度増加する見込みですか。
令和5年度を100として、令和17年度までに水道使用量の増加する割合(%)
をご記入ください。

使用量 () % 増加見込み

6-2で「2. 減少」と回答された方は、6-5・6-6の質問にお答えください。

6-5 今後の水道使用量減少の主な理由は、次のどれだとお考えですか。

該当する番号すべてに○をつけてください。

1. 事業所、店舗等の縮小を予定しているため
2. 営業時間・営業日数の短縮・縮小を予定しているため
3. 従業員、準従業員、アルバイト、学生等を減らすことを予定しているため
4. 来客数、施設利用客数の減少が予想されるため
5. 循環再利用等により、水の効率的な運用を計画しているため
6. 排水規制が厳しいため
7. 省エネルギー化、省資源化を推進していくため
8. 井戸水等の他の種類の水使用を増加し、水道水を減少させるため
9. 節水機器を導入するため
10. その他（ ）

6-6 貴事業所の予定では、今後の水道使用量はどの程度減少する見込みですか。

令和5年度を100として、令和17年度までに水道使用量の減少する割合(%)
をご記入ください。

使用量 () % 減少見込み

質問7 断水に対する備えについておたずねします。

いずれかを選んで○をつけてください。

1. 自己水源（井戸水など）を保有している
2. 受水槽によりある程度対応可能である
3. ペットボトル等の備蓄水やウォーターサーバーによりある程度対応可能である
4. 特に対策を行っていないが、短期的な断水や計画的な断水には対応できる
5. 特に対策を行っておらず、断水時には直ちに影響が出る

質問は以上です。

お忙しい中、多くの質問にご回答いただき、誠にありがとうございました。
皆さまの貴重なご意見は、今後の節水型都市づくりの参考にさせていただきます。

～ 皆さまのご意見を、ご自由にお書きください ～

Large rounded rectangular area with horizontal dashed lines for writing.

ぽっちゃん
松山市水道イメージキャラクター

